

県単・障害者医療費助成制度の 「軽度障害」の見直しにあたっての要望書

貴職におかれましては、住民の福祉と健康増進のためにご尽力されていることに敬意を表します。

とりわけ、全国一の助成水準を誇る県と市町村の「障害者医療費助成制度」を、財政が厳しい中でも、維持・継続されていることに、当事者団体として、心から感謝を申し上げます。

さて、富山県はこのほど、65歳～69歳の「軽度障害者」（4級の一部～6級等）の助成制度の見直しを検討し、貴自治体でも見直しせざるを得なくなっています。私たち障害者団体・患者団体のなかでは、障害者医療費助成制度の全体が後退するきっかけになるのではないかと、との不安の声が広がっています。

この制度は、制度対象者のつよい願いに応じて、県と市町村の努力によって、42年間、大きな後退をすることなく、全国に誇れる制度水準を維持してきた「県民の財産」です。私たちは、財政がきびしくても、「まもるべき福祉施策のひとつ」と考えています。

今回の見直しは、国の医療保険制度において、凍結されていた「70歳～74歳」の医療費窓口負担が「1割から2割」（2014年4月以降に70歳になる者から順次）になることに伴うものです。

確かに、現在の「窓口負担1割」では、70歳～74歳の「軽度障害者」の2割負担との矛盾（逆転現象）が発生するのは事実です。

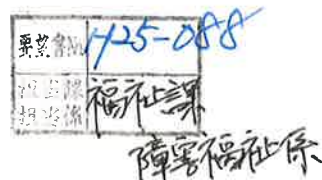
私たちは、現行の助成水準を維持しながら、年齢区分による窓口負担の「逆転現象」を解決する立場で、見直しを検討していただくようをつよく求めます。

いま、障害者・患者は、円安による冷暖房費をはじめ物価上昇に加え4月からの消費税増税、介護保険などの大きな負担増のなかで暮しています。県単・医療費助成制度は、私たちに「なくてはならない福祉施策」で、その役割はいっそう増大しています。

私たちは、貴自治体が長年この制度維持のために果たされてきた努力に敬意を表するとともに、今回の「見直し」検討にあたって、以下の事項について、つよく要望いたします。

<要望事項>

- ①年齢区分による「窓口負担の逆転現象」の矛盾解消については、軽度障害の前期高齢者（65歳～74歳）全体の窓口負担を「1割」にすることにより解決してください。
- ②県に対して、県の助成割合1割を継続し、軽度障害の前期高齢者（65歳～74歳）全体の窓口負担を「1割」にすることを求めてください。



南砺市長

田 中 幹 夫

様

【要望者】

富山市安住町 5-21
(一般社団法人) 富山県身体障害者福祉協会
会 長 岡本 武勇



富山市安住町 5-21
(一般社団法人) 富山県手をつなぐ育成会
理事長 四方 正治



富山市磯部町 3-8-8
(社会福祉法人) 富山県視覚障害者協会
会 長 中西 美雄



富山市木場町 2-21
(社会福祉法人) 富山県聴覚障害者協会
理事長 石倉 義則



富山市五福 474-2 ゆりの木の里内
(特定非営利活動法人) 富山県精神保健福祉家族連合会
会 長 寺田 秀雄



富山市安住町 5-21
富山県障害者(児)団体連絡協議会
会 長 山崎 乙吉



【連絡先】 富山市安住町 5-21 富山県総合福祉会館内
富山県身体障害者福祉協会 (久々江)
電話 (076) 432-6331
Fax (076) 433-4610

県単「軽度障害者」助成制度（4級の1部～6級） 県と14市町村の「見直し」案と障害者団体の要求

□ ……県・市町村の助成割合の変更。 □ ……窓口負担の変更。 2014年2月17日 富山の医療と福祉と年金をよくする会

県・富山市以外の市町村の現行制度 ◆2014年… 7月まで。 【65～69歳】 ●対象者 ……1,700人 ●県助成額 ……7,298万円	65～69歳	健康保険；7割	県1割	市町村1割	本人1割
	70～74歳	健康保険；8割		国1割	本人1割
	75歳～	健康保険（後期高齢）；9割			本人1割

◆県と、14市町村（富山市以外）には、70歳以上の「軽度障害」の制度なし。

【県の見直し】…

●国の医療制度の改変；70～74歳の窓口負担が「1割→2割」に伴い、現行制度では、年齢区分による窓口負担の“逆転現象”が起こるため、65歳～69歳の本人負担を「2割」に変更する。

●県の助成割合は、現行の「1割」→「0.5割」に変更＝助成額で約「3,650万円」。2014年8月より実施予定。

県の見直し案 ◆富山市以外の市町村	65～69歳	健康保険；7割	県0.5割	市町村0.5割	本人2割
	70～74歳	健康保険；8割			本人2割
	75歳～	健康保険（後期高齢）；9割			富山市1割

【要求】… 年齢区分による窓口負担の“逆転現象”は、65歳～74歳（前期高齢者）全体を「1割」負担にすることにより解決してください。

●65～69歳；県の助成額「1割」の維持。70～74歳；助成額「0.5割」の新設。（70～74歳・軽度＝制度創設）

障害者団体の要求 県と14市町村への要求	65～69歳	健康保険；7割	県1割	市町村1割	本人1割
	70～74歳	健康保険；8割		県0.5割 市町村0.5割	本人1割

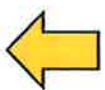
資料①

富山市の「軽度障害者」助成制度（4級の1部～6級）の「見直し」案と障害者団体の要求

□ …県・市町村の助成割合の変更。 □ …窓口負担の変更。

2014年2月17日 富山の医療と福祉と年金をよくする会

富山市の 現行制度 ◆2014年 7月まで	800人 1億6,000万円	65～69歳	健康保険：7割		県1割	富山市2割
	800人 8,800万円	70～74歳	健康保険：8割		国1割	富山市1割
	4,000人 3億2,000万円	75歳～	健康保険（後期高齢）：9割			富山市1割



- 県が65～69歳の助成額を「1割→0.5割」減額することに伴い、2014年8月より変更予定。
- 富山市の姿勢…「助成割合を減らさないが、増やすことはできない」→ 国・県が助成を削減した分を患者負担とする。

【問題点】 …年齢区分による“窓口負担の逆転”；70～74歳は「1割負担」、若い層の65～69歳は「0.5負担」となる。

富山市の 見直し案① (2/7：障害福祉 課の提示)	富山市の 助成割合 65～69歳 →▲0.5割	65～69歳	健康保険：7割		県0.5割	富山市2割	本人0.5
		70～74歳	健康保険：8割			富山市1割	本人1割
		75歳～	健康保険（後期高齢）：9割			富山市1割	

【可能性】 …年齢区分による“窓口負担の逆転現象”の解決へ、「65歳～74歳」までの窓口負担を「1割」に統一する可能性がある。

可能性がある 富山市の 見直し	富山市の 助成割合 65～69歳 →▲0.5割	65～69歳	健康保険：7割		県0.5割	富山市1.5割	本人1割
		70～74歳	健康保険：8割			富山市1割	本人1割
		75歳～	健康保険（後期高齢）：9割			富山市1割	

【要求】 …年齢区分による“窓口負担の逆転現象”の解決は、「65歳～74歳」(前期高齢者)の窓口負担を、せめて「0.5割」にすることを求める。

障害者団体の 富山市への 要求	富山市の 助成割合 70～74歳 →+0.5割	65～69歳	健康保険：7割		県0.5割	富山市2割	本人0.5
		70～74歳	健康保険：8割			富山市1.5割	本人0.5
		75歳～	健康保険（後期高齢）：9割			富山市1割	